

## 第7回NeXEHRsシンポジウム

### ～ 救急・災害時医療を支える PHR・電子カルテ ～

### を開催します！

**本シンポジウムはどなたでも参加できます。 ※事前登録制、参加費無料**

一般社団法人 NeXEHRs は、一般向けシンポジウムを 2025 年 12 月 2 日(火)に開催します。本シンポジウムでは、医療 DX に向けた当法人のコンソーシアムの活動内容を会員外の一般の皆様に向けても広く公表するとともに、次世代に向けた健康医療情報システムのあり方の議論を深めることを目的としています。

今回のテーマは「救急・災害時医療を支える PHR・電子カルテ」です。各領域でご活躍の先生方にご講演いただき、それをもとにご参加の皆様とディスカッションをする予定です。



### 【実施概要】

日時：2025 年 12 月 2 日(火) 13:30～15:30

会場：GLOBAL LIFESCIENCE HUB カンファレンスルーム + Web 視聴（ハイブリッド形式）

東京都中央区日本橋室町 3-2-1 日本橋室町三井タワー（COREDO 室町テラス）7 階

<https://www.link-j.org/access/globalhub.html>

主催：一般社団法人 NeXEHRs

共催：一般社団法人 PHR 普及推進協議会

定員：500 名(会場 50 名)

## 【プログラム】 ※ 内容は一部変更になることがあります。最新情報はシンポジウム HP をご覧ください。

### 1. 開会挨拶

一般社団法人 NeXEHRs 代表理事 大江 和彦

### 2. PHR と電子カルテ (EHR) をつなぐ ～ PHR を介した健康・医療データ相互運用の展望と課題 ～

京都大学大学院 医学研究科 予防医療学分野 教授 石見 拓

### 3. 救急領域での PHR・電子カルテ情報連携 ～ 救急医の視点から ～ (仮題)

東北大学 名誉教授 久志本 成樹

### 4. 災害領域での PHR・電子カルテ情報連携 ～ 災害医の視点から ～ (仮題)

国立病院機構 災害医療センター 院長 大友 康裕

### 5. 透析医療の未来を支える DX ～ 災害に強い医療体制の構築を目指して ～

日本透析医学会 理事 (医療 DX 推進小委員会 委員長)・下落合クリニック 院長 菊地 勘

### 6. パネルディスカッション

司会: 一般社団法人 NeXEHRs 代表理事 大江 和彦

京都大学大学院 医学研究科 予防医療学分野 教授 石見 拓

国立病院機構 災害医療センター 院長 大友 康裕

日本透析医学会 理事 (医療 DX 推進小委員会 委員長)・下落合クリニック 院長 菊地 勘

### 7. 閉会挨拶

一般社団法人 NeXEHRs 代表理事 大江 和彦

## 【参加方法】

下記サイトから申し込みをしてください。(事前登録制、参加費無料)



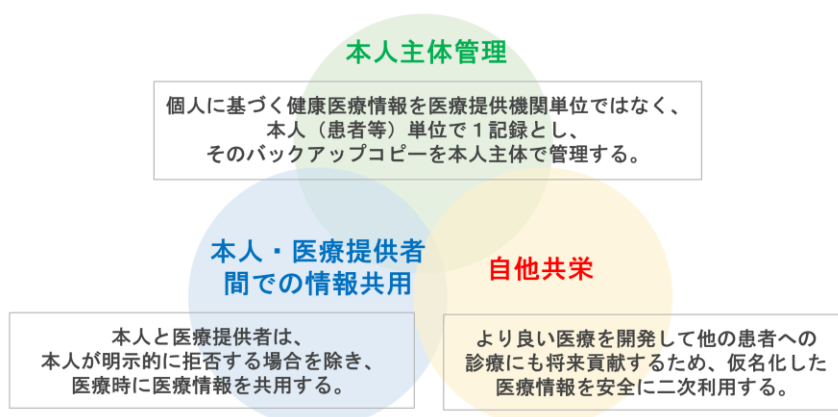
<https://www.nexehrs-cpc.jp/event-information/symposium-20251202>

## 【一般社団法人 NeXEHRs(ネクサース)について】

次世代の健康医療記録システムの共通プラットフォーム実現を目指し、2019 年 9 月に産学コンソーシアムとして任意団体を設立、2022 年 9 月 22 日に一般社団法人化しました。2025 年 10 月 1 日現在、特別正会員 9 名(設立発起人)、通常正会員 33 名(32 企業、1 非営利法人)、賛助会員 46 名(35 企業、6 非営利法人、1 任意団体、4 個人)で構成しています。詳細は公開ホームページ( <https://www.nexehrs-cpc.jp/> )をご覧ください。

以下の 3 つの基本コンセプトを軸にこれからの健康医療データ管理、利用、流通のプラットフォームを形成し、次世代の健康医療情報システムの構築につなげていこうという活動を行なっています。

### NeXEHRs (次世代健康医療記録システム) の 3 つの基本コンセプト



### 5つの実現方針 PAi-BiCS



この活動の一環として年に 1~2 回、一般向けにシンポジウムを開催して、この考え方と活動を紹介するとともに、研究者や技術者だけが議論するのではなく一般の方々の視点、患者の視点で意見交換をしています。

### 【お問い合わせ先】

一般社団法人 NeXEHRs 事務局 e-mail: [office@nexehrs-cpc.jp](mailto:office@nexehrs-cpc.jp)